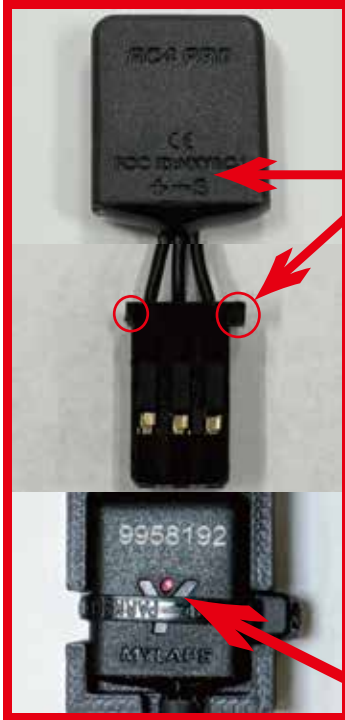


MYLAPS RC4 Pro トランスポンダー 【搭載方法について】

☆タミヤグランプリなどのタミヤ主催RCレースでのタイム計測は「MYLAPS社 RC4 Proトランスポンダー」を使用します。ご自身でお持ちのRC4 Proトランスポンダー（以下「RC4 Pro」）も使用可能です。こちらではご自身で RC4 Pro を用意した方向けにマシンへの搭載方法などの注意点をご案内します。

【装着の際の注意点】



- RC4 Proトランスポンダーは受信機(3ch または 4ch 差込口)に接続して使用します。
※その他端子に接続した場合、正常にカウントされない可能性があります。
 (BAT・BIND・SSL・B/S・B・S・BUS2 など)
- 差し込みの際は、コネクターの向きを必ずご確認ください。(本体根元に「+、-、S」の表記があります。切り欠きが長い方が「S」になります。)
- 本体は必ず「受信機」に装着してください。(トランスポンダー用の別電源の搭載および接続は禁止します。)
- 本体、コードなどがシャーシの可動部分(ギヤ類、シャフト部、ステアリング系など)に接触しないようにお取り付けください。
- 本体取り付け位置から受信機までコードの長さが足りない場合は、ご自身にて延長コードをご用意の上、マシンに取り付けください。
- RC4 Pro 本体の取付位置は、シャーシのなるべく低い位置に「水平方向」になるように取り付けてください。縦向きでの取り付けはお止めください。(バッテリー、サーボ、アルミパーツの上などは、電波が干渉し正常にカウントできない場合があります)
※転倒の際に路面に接触しない位置に取り付けしてください。
- 接続すると本体真ん中のインジケータが赤く点滅をします。
 ※点滅の間隔が早い場合は、コード取付向きが逆の可能性がございます。
- 出走前エリアに接続確認用機器を設置予定ですが、あくまで簡易的な確認用のため、レース本番での動作を保証するものではありません。予めご了承ください。

【装着例】 ※車高の高いシャーシはなるべく低い位置（地上高 10 cm以下）に搭載してください。



※延長コード、タイラップを使用しての装着例